

1 年 学 年 通 信

おおさか しりつ ながよろ くとん ちゅうがっこう
大阪市立長吉六反中学校
45期生 学年通信 <第1学年>

だい 24 号
7 月 7 日

きょう たなばた みなみん かい げんかん ふきん ささ なんにん ねが
今日は七夕ですね。南館1階の玄関付近にある笹には、何人もの願いが吊るされています。
みなさんの願いは何でしょうか。願いは叶うのでしょうか。叶えるためにすることがあるのなら
今すぐ取り掛かりましょう。

7/4 交通安全教室

なつやす まえ ちゅうがくせい みじか の もの じてんしゃ
夏休みを前に中学生にとって身近な乗り物である自転車による
こうつうじこ について、ひらの けいさつしや こうつうか かの はなし
交通事故について、平野警察署交通課の方よりお話がありました。
じてんしゃ ほんこうしゃ しやうとつ こ えいそう み あと じこ はっせいじやう げんいん じこ おお
自転車と歩行者の衝突事故の映像を見た後に、事故発生状況の原因や事故を起こさないための
ちゅういてん せつめい
注意点を説明していただきました。

発生状況

ひらのく じてんしゃ かんれん じこ
平野区は自転車に関連する事故が
とうけいじやう ちゅうがく ねんせい こうつうじこ あ
統計上、中学1年生が交通事故に遭う
しょうとつ しやうとつ こうさてん くらま
衝突だけではなく、交差点で車に
じてんしゃ くらま くらま
自転車からは車が見えていても、車から
こうさてん であ がら しやうとつ おお
交差点では出会い頭の衝突が多い。「とまれ」の標識があるのはそこが危険だから。必ず守ろう。

ちゅうがくせい かが
中学生が関わる
こうつうじこ ほんどん
交通事故の殆ど
じてんしゃ
が自転車である

おおさか なか おお
大阪の中でもダントツで多いそうです。
ことが多く、夏休みに多発している。
じどうしゃ ま じこ おお
(自動車に)巻き込まれる事故が多い。
じてんしゃ み しかく
は自転車が見えない死角になっている。

けんめ こうこうせい ゆうじん なら ほどう そうちゅう
1件目のケースは、高校生が友人と並んで歩道を走行中

てんどうしゃ いしきふめい じゅうたい
転倒者は意識不明の重体に

映像

じてんしゃ
自転車と
ほんこうしゃ
歩行者が
しょうとつ
衝突する
じこ
事故

スマートフォンを見ながら、友人と喋りながらのため、前から来る歩行者に気付かず
に衝突。普段から「歩行者が避けてくれる」と勝手に思い込んでいたためであった。

けんめ じてんしゃ うんてん じしん ち ひど
2件目のケースは、自転車の運転に自信を持っている人 転倒者は死亡

てんどうしゃ しぼう
転倒者は死亡

自分「スピード出しても大丈夫、いつでも避けられる・いつでも停まれる」と思って
いる人が、通勤途中で信号を無視して交差点に入り、横断歩道を渡ってきた人に衝突した。

あんぜん
安全に
りよう
利用する
ためには

じてんしゃ くらま おな しやうりやう あつか しゃどう はし きほん
自転車は車と同じ「車両」扱い。車道を走るのが基本。やむを得ない時のみ歩道走行可能。
しゃどう くらま おな きーぶ れふと いちばんひだりかわ しゃせん そうこう みぎがわつうこう しやうめんしやうとつ おそ
車道では車と同じ「Keep Left」一番左側の車線を走行。右側通行は正面衝突の恐れあり。
ほどう はし ばあい ほこうしゃ ゆうせん しゃどうがわ と はや そうこう
歩道を走るときは「歩行者優先」で、車道側をゆっくり(いつでも停まることができる速さで)走行。
べるで ほんこうしゃ ちやう
ベルで歩行者を避けさせるのはダメ。
ふたりの きんし なら そうこう てんどう さいみまん こ ちやうきやう せむ
二人乗り禁止。並んで走行もダメ。ライト点灯。13歳未満の子どもはヘルメット着用義務。など

べんり の もの つか かの きけん
便利な乗り物だが 使い方によっては危険になる。

ひがいしや かがいしや
被害者にならないのはもちろん加害者にならない。

ひと いのち うば つぐな つぐな
他人の命を奪うと償っても償いきれない。

スマホ・ケータイ、イヤホンで大音量など、
やってはいけないことをして事故を起こすと、
故意に起こしたものと同じ。当然罰を受ける
ことになる。さらに、多額の賠償金の支払い
など、家族に迷惑をかけることになる。

「自分は大丈夫」「自分には関係ない」ではありません。
ルールをきちんと守ることで自分の命だけでなく、
周りの人の命も守られる、ということを自覚し行動してください。